

学校評価「西方中学校に関するアンケート結果」について

立春の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、本校の教育活動につきまして、御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、過日お願いをしました標記アンケートに、公私共にお忙しい中、御協力いただきありがとうございます。皆様の貴重な御意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に十分反映できるよう教職員一同十分に検討を重ね、改善に努めてまいりたいと思います。

記

**生徒・教職員・保護者の集計結果**

	内 容	本年度（平均評価）		
		3.58	3.59	3.42
		昨年度（平均評価）		
		3.67	3.52	3.40
		生徒	教職員	保護者
学 校 環 境	①教育目標は、明確である。	3.70	3.75	3.51
	②教職員は、教育目標達成のため、協力して教育活動に取り組んでいる。	3.70	3.63	3.42
	③学校全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	3.74	3.94	3.60
	④学校の施設・設備は充実しており、学習環境が整っている。	3.87	3.88	3.71
	⑤毎日楽しく学校に通っている。	3.60	3.75	3.58
心 の 教 育	①先生は、一人一人のよさを認め合う仲間づくり、集団づくりを推進している。	3.51	3.87	3.36
	②先生は、生徒の人権を尊重し、思いやりの心を育てている。	3.51	3.80	3.31
	③自分は、あいさつがきちんとでき、ルールやマナーを身に付けている。	3.41	3.47	3.41
	④自分は、生命や人権・平和を尊重する心が育っている。	3.51	3.40	3.40
	⑤自分は、学校に仲の良い友達がいる。	3.82	3.47	3.65
確 かな 学 力	①先生は、分かりやすい授業を行っている。	3.53	3.40	3.23
	②先生は、一人一人の特性や能力を適切に把握し、評価している。	3.46	3.33	3.25
	③先生は、将来の進路や職業について適切に指導している。	3.58	3.47	3.20
	④自分は、家庭学習の習慣が身に付いている。	2.93	2.73	2.95
	⑤自分は、学力が身に付いてきている。	2.90	3.00	2.92
な 健 体 や か	①先生は、風邪やけがの予防に気を配り、体育の授業や部活動を熱心に指導している。	3.70	3.81	3.39
	②自分は、体育や部活動に積極的に参加し、体力が付いてきている。	3.59	3.75	3.50
	③自分は、朝御飯をしっかり食べて登校している。	3.76	3.27	3.53
る 信 学 頼 校 さ れ	①先生は、校内や登下校等の安全に気を配り、健康・安全に関する教育を行っている。	3.80	3.69	3.58
	②学校は、授業参観や各種行事・学校便りや各種プリントにて教育情報を発信している。	3.84	3.94	3.68
	③学校は、地域の実態に即し、PTAと協力しながら教育活動を行っている。	3.69	3.94	3.53
	④自分は、安心して学校に通っている。	3.73	3.81	3.59

※ 評価基準… 4：あてはまる 3：ややあてはまる 2：ややあてはまらない 1：あてはまらない

※ 内容の項目は、生徒用表記のもの。

アンケート集計結果をもとに、考察と今後の取組を記載しました。

**考 察**

子供たちのよりよい成長を願うのは、学校も家庭も同じ気持ちです。そして、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健やかな体」をバランスよく育成することが大切です。「学力」だけが独り歩きする傾向もありますが、変化の激しい社会においては、困難な場面に立ち向かい、未来を切り拓いていく力が求められます。集団生活を通して「生きる力」を身に付けさせることが、さらに重要なものになってきます。

昨年度と比較すると、教職員と保護者の数値は上がっています。しかし、生徒の評価はほとんどの項目で、3以上の数値を残していますが、全体的に下がっていました。特に、「確かな学力」の中で、「家庭学習の習慣が身に付いてきている」、「学力が身に付いてきている」の項目は、生徒・教職員・保護者とも昨年に引き続き低い数値となっています。

以上のことから仲の良い友達がいって、楽しく学校生活を送っているものの、学習の定着や学習習慣については現状に甘んずることなく、より高いものを目指す必要があると考えていることが見て取れます。「確かな学力」は、将来を見据え、自己実現のための大きな力となるものであり、高校入試やその後の進路とも直接関わってくるものです。自然と関心は高まり、とらえ方も厳しいものになるのは必然であり、しっかりと取り組み、結果を出していかなければならない問題です。

## 今後の取り組み

評価の低かった「確かな学力」については、昨年に引き続き本校の課題ととらえ、現状の分析・新たな取組を検討していく必要があります。

### 学力が身に付いてきている 生徒(2.90) 教職員(3.00) 保護者(2.92)

「確かな学力」を身に付ける場合は、何といたっても授業です。そのために、教職員は職員研修や教科部会・学年会議・自己研修等で、授業の展開方法や意欲の育成について日々研鑽しています。しかし、具体的にテストの結果等が上がりなかつたり、子供への期待度より点数が低ければ、評価が厳しくなるのは自然なことです。そこで、既に実施していることも含め下記の事柄を徹底して取り組んでいきます。

#### (1) 分かる授業の展開

- ① 学習の「めあて」を明確にし、何のために学ぶのか等、しっかりと目的を持たせる。授業の最初に、身に付けさせたい力・目標を提示する。
- ② 授業でわかったことをノートに書く事により、より学習内容の定着を図る。
- ③ 興味関心の持てる授業の導入、思考・判断・表現することの楽しさや達成感を実感できる授業展開を工夫する。
- ④ 本校で実践している「コミュニケーショントレーニング」の成果を活用し、学習効果を高めるグループ活動や数学科や英語科におけるTTによる指導で、きめ細かな指導を展開する。

#### (2) 学習意欲や学習態度の育成

- ① 進路指導を中核としたキャリア教育の実践に重点を置き、その他の授業や学校行事等と関連を持たせ、希望を抱き、目的を持って学習に取り組む態度を育成する。1年生から将来や卒業後の進路について、具体的な考えや計画を持たせる指導を徹底する。
- ② 目的意識が持てない生徒や学習方法の分からない生徒には、個別に学習についての心構えや具体的な取り組み方・学習方法を指導する。

#### (3) 教職員の授業力向上

より開かれた雰囲気の中で、同僚の授業を参観する等、これまで以上に学校全体で研鑽する機会を設ける。小学校との連携をさらに強化して、義務教育9年間の学習方法について、共通理解のもと、授業を行っていく。

### 家庭学習の習慣が身に付いてきている 生徒(2.93) 教職員(2.73) 保護者(2.95)

家庭学習の習慣を身に付けさせるためには、家庭学習の大切さを理解し、わかる喜びや学ぶ楽しさを味わったり、成績が向上してうれしいと思う気持ちや学習の面白さが実感できなければ、なかなか定着はしません。しかし、いつもうれしさや面白さが実感できるわけではなく、成績も急には向上しません。

そこで、意図的に家庭学習の機会を作ることが大切です。そのための有効な手立ての一つが「宿題」です。宿題に取り組むことにより、学習内容の理解を深めることができ、経験を重ねることで様々な効果が期待できます。教職員も、宿題が次の授業に生かされ、基礎・基本の定着を図る小テスト等での確認し、宿題の効果を図っていきたくと考えています。

しかし、宿題はねらいを明確にした上で適切に取り組まなければ、単なる「義務的なもの」になったり、「負担」になるだけのものになってしまいます。

現在、西方中学校では、毎週月曜日を部活動を中止し、生徒にゆとりある生活を送らせるとともに、「自主メニューカード」を配布し、1週間を見据えた基礎的な課題を出し、家庭学習の定着を図っています。また、授業の内容と関連付けて、「家庭学習帳」の提出をさせています。

学校と御家庭が協力することにより、宿題の効果は上がっていきます。目的意識を持って家庭学習に取り組める子供を育成するには、学校と家庭がしっかりとスクラムを組む必要があります。そこで、保護者の方に下記のことをお願いしたいと思います。

- ① 学習する環境をつくる。学習する時間を家族で確認し、子供が学習している時は、音が出るテレビやゲーム等をできるだけ控え、家族が協力する雰囲気をつくってください。
- ② 子供がやっていることに興味を持つ。干渉しすぎは逆効果になりますが、ある程度、どんな学習をしているかや学校行事・友達関係等を知ることは、子供とのよい親子関係・信頼関係を築き、継続させるためにも大切なことです。
- ③ 年を追うごとに難しくなってくる年頃ですが、必要なことはしっかりと伝える。親の気持ちや人生にとって大切なことは、機会を見つけ話し合うことです。この時、意見を押しつけるのではなく、聞く姿勢を持って話し合うことが大切です。特に進路に関しての話し合いは、保護者との時間が一番長いと言えるようになると理想です。その話し合いの場に進路情報が必要な際には、ぜひ各学年の職員へお申し付けください。

その他、部活動や友達関係、規範意識や生徒指導、登下校や自然災害等に関する安全対策等、学校・家庭・地域が共通理解しておかなければならないことがあります。よりよい子供の成長を育むために、3者がしっかりとスクラムを組んで、生徒への指導・支援にあたっていきたくと思います。

今後とも忌憚のない御意見と御協力をお願いいたします。